生活習慣病予防対策
Lifestyle-Related Diseases Prevention

更新

対象国の条件：

研修コース番号：201984460-J002

案件番号：201984460

主分野課題：保健医療/非感染症

副分野課題：

使用言語：英語

案件概要

食生活の変化や交通の発達に伴い蔓延しつつある生活習慣病は、生活習慣の改善により病気を未然に防ぎ、生活の質を向上させ、医療費も削減できる。本コースは、生活習慣病の発症予防および重症化予防対策の中から最も効果的な「保健医療政策」「健康教育対策」「運動対策」に焦点を絞り開発途上国の新たなる問題解決に貢献する。研修員はヘルスプロモーション・プログラム（食事・運動療法）を実際に受講し、その効果を実感する。

目標／成果

【案件目標】
生活習慣病予防対策の推進に係る実践的知識を習得・整理し、自国の実状にあった活動計画を作成する。

【成果】
1. 自国担当地域における生活習慣病の現状・問題点、またその対応や地域リソースについて分析・把握できる。
2. 日本の生活習慣病対策にかかる経験や取り組み、手法を理解できる。
3. 自国の生活習慣病対策にかかる政策やプログラム・プロジェクトの方向性を整理できる。
4. 自国の生活習慣病予防対策計画を策定できる。

対象組織／人材

【対象組織】
中央省庁・地方政府の保健行政で生活習慣病政策を所管している事務所もしくは部署

【対象人材】
生活習慣病予防対策の担当者で、5年以上の実務経験

内　容

【事前活動】当該分野の自国の現状および課題についてレポートを作成する。

【本邦研修】

1. (1) 日本及び愛知県の生活習慣病対策にかかる政策・制度について学ぶ。
   (2) 日本及び愛知県の運動・食事ガイドライン、啓発キャンペーン、健康づくり施策、住民意識調査、健診・保健指導等、問題解決のための具体的手法について学ぶ。
   (3) 人材養成法、プログラム作成法、事業評価法、データ分析法について学ぶ。

2. (1) 自国の課題を抽出して有用な具体的対応策を検討する。
   (2) 自国の状況に即した予防対策計画を作成する。

本邦研修期間	2019/10～2019/11
担当課題部	人間開発部
所管国内機関	JICA中部
関係省庁	
実施年度	2019～2021

主要協力機関	調整中
特記事項及びホームページ	